

令和7年度 がん領域医療機器創出フォーラム ～医療現場と企業の連携が生む、共創と技術革新～

令和7年 10月8日(水) 14:00-16:30

共催／国立がん研究センター東病院、国立がん研究センター中央病院、がん研究会有明病院、千葉県、東京都
協力／公益財団法人千葉県産業振興センター

2025年10月8日(水)に令和7年度 がん領域医療機器創出フォーラムを開催いたしました。
国立がん研究センター東病院、国立がん研究センター中央病院、がん研究会有明病院の医療者の方々、
医療機器産業/医工連携に関心をお持ちの、製販企業、ものづくり企業、臨床機関、大学・研究機関、
行政・公的機関などの方々にご参加いただきました。

開会挨拶

国立がん研究センター東病院 病院長 土井 俊彦先生、千葉県 商工労働部 産業振興課、
東京都 産業労働局 商工部 創業支援課よりご挨拶いただきました。

講演

株式会社 AI メディカルサービス 代表取締役 多田 智裕氏、代表取締役 瀧川 泰司氏をお迎えし、
「AIMの軌跡」と題してご講演をいただきました。

パネルディスカッション

AI メディカルサービス 多田氏、瀧川氏に加え、国立がん研究センター東病院 竹下 修由先生、
国立がん研究センター中央病院 片山 宏先生、がん研究会有明病院 平澤 俊明先生にご登壇いただき、
開発における障壁や市場に普及するための作戦等について熱いディスカッションが行われました。

講評・閉会挨拶

講評を国立がん研究センター中央病院 病院長 瀬戸 泰之先生にいただき、
閉会挨拶をがん研究会有明病院 病院長 佐野 武先生よりいただきました。

★企業からの技術（シーズ）紹介 ※順不同★

株式会社ニチオン 株式会社ラムテック 株式会社Neulab フィンガルリンク株式会社
株式会社三機コンシス オリオン・ラドセーフメディカル株式会社



国立がん研究センター東病院
病院長 土井 俊彦 先生



国立がん研究センター中央病院
病院長 瀬戸 泰之 先生



がん研究会有明病院
病院長 佐野 武先生

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想(抜粋)★

- ◆AIによる画像診断の開発、国内ビジネスとしての難しさなど把握でき、とても勉強になりました。
- ◆初めて参加させていただきましたが、企業側の視点が分かり大変参考になりました。

【お問合せ先】 東京都医工連携HUB機構（運営受託事業者：日本コンベンションサービス株式会社）

TEL：03-5201-7321（平日9:00-17:00） E-Mail：info@ikou-hub.tokyo URL：<https://ikou-hub.tokyo/>